

報道関係者各位

2018年4月4日

沢井製薬株式会社

オランザピン錠 2.5 mg / 5mg / 10mg 「サワイ」

オランザピン細粒 1 % 「サワイ」

- 効能・効果および用法・用量追加承認取得のお知らせ -

沢井製薬株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：澤井光郎）は、本日4月4日、オランザピン錠 2.5 mg / 5mg / 10mg 「サワイ」・オランザピン細粒 1% 「サワイ」につきまして、「効能・効果」および「用法・用量」の追加承認を取得したことをお知らせいたします。

これにより、先発品との適応不一致が解消され、先発品と同様に使用していただけるようになりました。

効能・効果 (下線部分が追加項目)	統合失調症 双極性障害における躁症状状及びうつ症状の改善 <u>抗悪性腫瘍剤(シスプラチニ等)投与に伴う消化器症状(恶心、嘔吐)</u>
用法・用量 (下線部分が追加項目)	統合失調症：通常、成人にはオランザピンとして5～10mgを1日1回経口投与により開始する。維持量として1日1回10mg経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。ただし、1日量は20mgを超えないこと。 双極性障害における躁症状状の改善：通常、成人にはオランザピンとして10mgを1日1回経口投与により開始する。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日量は20mgを超えないこと。 双極性障害におけるうつ症状の改善：通常、成人にはオランザピンとして5mgを1日1回経口投与により開始し、その後1日1回10mgに增量する。なお、いずれも就寝前に投与することとし、年齢、症状に応じ適宜増減するが、1日量は20mgを超えないこと。 <u>抗悪性腫瘍剤(シスプラチニ等)投与に伴う消化器症状(恶心、嘔吐)：</u> <u>他の制吐剤との併用において、通常、成人にはオランザピンとして5mgを1日1回経口投与する。なお、患者の状態により適宜增量するが、1日量は10mgを超えないこと。</u>

◆お問い合わせ先◆

沢井製薬株式会社 戦略企画部 広報・IR グループ

TEL : 06-6105-5718 / E-mail : koho@sawai.co.jp